

八戸市長 熊谷 雄一 殿

要 望 書

令和 6 年 10 月 30 日

南 郷 商 工 会

1. 物価高克服・経済再生実現のため「物価高対策 プレミアム商品券」販売の支援について

(要望要旨)

物価高騰が地域の中小企業の経営を直撃している中、価格転嫁は厳しい状況にあり、中小企業が収益を確保するための取組は喫緊の課題であります。

また、市民生活は長引く物価高により賃上げが進むも物価の高騰には追い付かず消費低迷が続く状況にあります。このようなことから、南郷地域においては、地域限定プレミアム商品券の継続した販売が、家計応援及び販売促進や事業存続の特効薬になると思われますので、南郷地域の経済向上のため「物価高対策プレミアム商品券」の販売に係る予算計上を要望いたします。

(要望内容)

○プレミアム付き商品券の概要

1セット販売金額 5,000 円

(内訳：共通券 5 枚、小規模店専用券 2 枚いずれも 1,000 円券)

プレミアム率 40% 販売部数 5,000 セット

○要望金額 プレミアム費及び宣伝費等事務費合計 1,000 万円

(総事業費 3,500 万円)

(要望の背景)

当商工会では、平成 21 年から令和 5 年までの間に、7 回にわたり、地域限定プレミアム商品券を発行し、景気対策支援を行ってまいりました。いずれも完売し、商工業者からは、売上増加に繋がり経済効果抜群であると評価を得ております。また、消費者からは、身近にある地域内の商工業者を利用する機会が増えたことや、割引価格で買物ができると好評を得ております。

南郷商工会 プレミアム商品券発行実績

	平成21年度	平成23年度	平成25年度	平成27年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用期間	H21.4.10 から H21.9.30 まで	H23.7.8 から H23.12.31 まで	H25.7.12 から H25.12.31 まで	H27.7.3 から H27.12.31 まで	R3.7.28 から R4.1.18 まで	R4.8.25 から R5.1.10 まで	R5.7.20 から R5.12.31 まで
プレミアム率	20 %	20 %	20 %	20 %	40 %	40 %	40 %
参加店舗数	52 店舗	44 店舗	52 店舗	41 店舗	48 店舗	40 店舗	50 店舗
発行セット数	1,000 セット	1,000 セット	1,000 セット	2,500 セット	3,000 セット	5,000 セット	5,000 セット
1セット販売額	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円
販売総額	1,000 万円	1,000 万円	1,000 万円	2,500 万円	1,500 万円	2,500 万円	2,500 万円
発行総額	1,200 万円	1,200 万円	1,200 万円	3,000 万円	2,100 万円	3,500 万円	3,500 万円
販売方法	先着順	先着順	先着順	先着順	予約制	予約制	予約制
予約申込者数	名	名	名	名	704 名	741 名	927 名
購入者数	名	名	名	名	626 名	741 名	697 名
利用率	99.8 %	99.5 %	99.8 %	99.6 %	99.4 %	99.5 %	99.7 %

2. 南郷地域の賑わい創出事業予算新設について

(要望要旨)

当商工会の管轄区域は人口減少が著しく、労働力不足と地域活力の低下が懸念されております。

そのような中、当会は、経営改善普及事業を核としながら、経営発達支援事業に取り組み、商工会員だけでなく会員外事業者や地域全体の活性化に努めております。また、地域の様々な観光資源や食を織り交ぜた、新しい観光開発に挑戦する他、観光の充実を図り、地域への外来者を増やし、地域内の回遊性を高め、商工業者及び南郷地域の活性化に繋げる地域振興事業を実施しています。

つきましては、小規模事業者に対する伴走型支援、並びに、地域の賑いの創出により、小規模事業者の持続的発展と地域経済の活性化を図るため、南郷地域への賑わい創出事業予算の新設を要望いたします。

(要望の背景)

当商工会では、令和2年度よりむらおこし総合活性化事業として、「八戸ワイン」等を活用した観光の充実化に向けた環境整備事業を実施し、来訪客の増加による消費拡大、地域活性化による商工業の振興及び所得向上を図ってまいりました。

これからも継続して積極的に情報発信を行い、関係人口及び交流人口の増加と、地域内の回遊性を高めるとともに消費購買力確保と創出を図り、小規模事業者の販売促進を支援する事業をしてまいります。

3. 南郷商工会補助金の補助対象範囲及び補助金額の拡充について

(要望要旨)

商工業の振興と安定を図り持続的の発展を促進するため、当商工会が行う経営改善普及指導に関する事業について、八戸市よりご支援をいただいて運営をしております。

当商工会では、新たな支援体制の構築、地域振興事業並びに経営環境変化に対応した伴走型支援を展開していくために、指導体制を整備強化し、商工業者の持続的発展、ひいては地域経済の発展に一層努めてまいる所存であります。

つきましては、商工会の2大事業の一つである「地域総合振興事業」を補助対象に加えていただくとともに、補助金額の拡充を要望いたします。

(要望背景)

昨今の物価高騰、人件費の増加、家賃や光熱費など管理費の増加により当商工会の財政は多大な影響をうけ大変厳しい状況にあります。

①南郷商工会の補助金の推移

昭和56年～平成元年	170万円
平成2年～平成6年	200万円
平成7年～現在	230万円

②三八地区の各商工会の補助金の状況

商工会名	町補助金【円】	補助対象範囲	地代家賃【円】
三戸町商工会	4,500,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業	0
五戸町商工会	7,972,000 (五戸町 5,572,000 新郷村 2,400,000)	経営改善普及事業 地域総合振興事業	374,571
田子町商工会	3,800,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業	0
南部町商工会	7,950,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業 管理費	225,129
階上町商工会	2,000,000	経営改善普及事業	93,000
南郷商工会	2,300,000	経営改善普及事業	330,615

4. 地域内交通サービスの向上及び移動の足の確保 など公共交通の環境構築予算拡充について

(要望要旨)

地域の公共交通は、日常生活における地域住民の移動手段として重要な役割を果たすとともに、南郷地域の賑わい創出及び経済活動や都市機能の維持のほか地域連携に不可欠な社会基盤であります。

行政による適切な支援や見直しが行われなければ、地域住民の移動手段が十分に確保・維持されなくなるだけでなく、地域経済活動等にも大きく影響するおそれがあります。

つきましては、地域内交通サービスの向上及び移動の足の確保など公共交通の環境構築への予算拡充を要望いたします。

(要望背景)

南郷地域の公共交通の現状

- コミュニティバス

平日の日中、主に南郷診療所や道の駅なんごう経由で運行。

- コミュニティタクシー

コミュニティバスが運行しない朝と夕方に時間帯に南部バス「市野沢」バス停まで運行。利用者登録や事前予約が必要。(朝、夕方の各1回のみ)

- 自家用有償旅客運送

島守地区自治会連合会が定員9人のワゴン車(ふれあい号)にて運送するサービス。

月・金は4便、火・水・木・土・日祝日は2便運行。こちらを利用することで是川団地から市営バスに乗り換えて市街へ行くことができます。

運賃は一乗車200円で事前予約が必要。予約受付時間は平日9時～14時。

※他市の事例：五所川原の自治体ライドシェア

青森県五所川原市が地域住民の移動の足を確保するため、県の委託を受けて実施する金木地区自治体ライドシェア「はいきたかなぎ」の実証運行がスタート。同地域では、2022年度末にタクシー事業者が廃業後、高齢者らの移動手段として市が事前予約制の乗合タクシーを導入したが、これに代わる、より利便性が高い交通手段として来春の本格運行を目指しています。五所川原市金木総合支所駐車場で出発式が行われた後、待ちわびた高齢者たちが車両に乗り込み、買い物などを楽しんでいます。

停留所は金木地域内28か所に設置。会員登録後、電話予約により市民なら乗車1回あたり500円(市外在住者1,000円)で同地域内の自宅から停留所、または停留所間を移動できます。年末年始を除く平日に運行。

5. 空き家・空き店舗実態調査の対象地域の拡充及び利活用の推進について

（要望要旨）

全国的に空き家・空き店舗問題が深刻化する中、八戸市におかれましては「八戸市空家等対策計画」を改訂し、増加する空き家に対しての適切な対策や、中心商店街の活性化に向けた「空き店舗・空き床解消事業」等を講じ対応をしているところと存じます。

当南郷地域においては、八戸市の中でも高齢化の進行が速く、今後空き家・空き店舗はどんどん増加していくものと見込まれます。

つきましては中心街だけでなく、南郷地域においても持続的な活性化のために、空き家・空き店舗対策について要望いたします

（要望内容）

- 南郷地域の空き家・空き店舗実態調査の実施
- 南郷地域の空き家・空き店舗の利活用の推進

（要望の背景）

今年度、当商工会が実施した会員アンケート調査によると、約4割が自分限りで廃業と回答しています。空き店舗の増加は地域経済を衰退させ地域に悪影響を及ぼし、更なる地域の人口減少の原因となりえます。また、放置される空き家・空き店舗が増加することで倒壊や治安の悪化など様々な問題が発生するものと懸念されます。

一方で起業や新事業展開を検討している者にとって、物件探しが一つのハードルとなっています。中心商店街だけでなく、南郷地域に拡充した空き家・空き店舗の実態調査の実施や利活用の推進は、創業・起業者の増加とつながり、八戸市経済の活性化が図られると思われます。

令和 6 年 10 月 30 日

南郷商工会

会長 壬生 八十博